

2004 年度 委員会活動成果報告

(年 月 日作成)

委員会名	建築教育研究小委員会	主 査 名：山田由紀子
所属本委員会 (所属運営委員会)	建築教育委員会	委員長名：西谷章
設 置 期 間	2003 年 4 月 ~ 2007 年 3 月	
設 置 目 的 各年度活動計画	大学における建築系学科の多様性を踏まえ、その内容を研究、分析し、JABEE や一級建築士などの資格教育に足るものであるか否かを検討する。	
委員構成 (委員名(所属))	荒川利治(明大) 衣袋洋一(芝工大) 岩田利枝(東海大) 内海康雄(宮城高専) 岡田章(日大) 鎌田元康(東大) 長沢夏子(早大) 西谷章(早大) 三原斉(もの づくり大) 三輪正人(東京デザイン専) 元岡展久(椋山女大) 八木幸二(東工大) 山田由紀子(明大) 渡辺研司(連健夫建築研)	
設置 WG (WG 名:目的)	特にWG は設置せず、各自が研究	
2004 年度予算	100,000 円	

項 目	自己評価
委員会活動状況 (開催日・参加人数)	2003~4年に収集した全国建築系大学のカリキュラム、シラバスなどを貸し出し、各自がテーマに沿って分析している。 2004年8月30日、2005年2月18日
得られた成果	(成果の具体的内容、成果の学術的・技術的・社会的価値、ホームページ等での公開の有無) 2005年1月22日、各自の研究成果、公募の建築教育系論文の発表を教育委員会全体で行い、シンポジウムを開催した。その後の懇談会でも各自の意見が出され、成果の話し合いを行った。
	委員会 HP アドレス:
目標の達成度	(当初の活動計画と得られた成果との関係) 膨大な量のカリキュラム、シラバスは、学会に保存して貸し出しているが、各大学一部しかないため、研究の効率は悪い。新しい資料も欲しいが、費用が無いのが残念である。
その他評価すべき事項	